

**席上配付資料：ISO/TC 68 国内委員会 委員、リエゾン、オブザーバー限り**

内容は細心の注意を払っておりますが、正確なものを求める場合は発効された国際規格本文などで必ずご確認ください。



## ISO/TC 68 国内委員会 総会

2022 年 12 月 15 日（木）

13 : 00～17 : 30

リモート開催（Cisco Webex Meetings）

# アジェンダ

## 開会挨拶

松本 委員長（横浜国立大学・教授）

下田 決済機構局参事役

## 1. ISO/TC 68 の報告

目安時刻 13:05～15:30

各国内作業部会の取り纏め役、事務局：橋本

- 1-1. SC 2[情報セキュリティ]（WG 8、WG 11、WG 13、WG 16、WG 17、WG 18、WG 19、定期見直し案件等）
- 1-2. SC 8[参照データ]（MA 6・MA 7、SG 5、WG 2 廃止、WG 3、WG 7、WG 10、定期見直し案件等）
- 1-3. SC 9[情報交換]（AG 1、TG 1、WG 1、WG 3、WG 4、定期見直し案件等）
- 1-4. TC 68[金融サービス]（AG 2、AG 3、AG 4、AG 5、SG 4、TAG 1、その他 TC 68 案件）

## 2. 委員会審議

目安時刻 15:30～15:40

事務局：清水

- 2-1. ISO/TC 68 国内委員会総会議事録(2022 年 6 月)
- 2-2. ISO/TC 68 国際投票案件(2022 年 6 月総会からの進捗分、2022 年 12 月 9 日時点)
- 2-3. ISO/TC 68 国内委員会運営規約の一部改正

（休憩 5 分間）

## 3. ISO/TC 68 関連の報告

目安時刻 15:45～16:30

- 3-1. ISO 20022 RMG 田貝氏、橋本・杵渕、各 G エキスパート
- 3-2. ITU-T/Digital Currency Global Initiative 丸尾

目安時刻 16:30～16:35

## 4. リエゾンからの報告

目安時刻 16:35～17:20  
（質疑応答を含めて各 10 分間程度）

- 4-1. ISO/TC 307 国内審議団体 鈴木 委員 様
- 4-2. ISO/IEC JTC 1/SC 17 国内委員会 廣川 委員長 様
- 4-3. ISO/IEC JTC 1/SC 27 専門委員会 近澤 委員長 様
- 4-4. ISO/IEC JTC 1/SC 37 専門委員会 坂本 委員長 様

## 5. 事務局からの連絡

目安時刻 17:20～17:25

事務局：清水

- 5-1. 委員の異動、リエゾン交代(2022 年 6 月総会以降の変更、12 月 9 日時点)
- 5-2. ISO/TC 68 国内委員会ホームページのリニューアル
- 5-3. 次回総会開催予定  
⇒ISO/TC 68 国内委員会総会 2023 年 6 月 8 日(木)13:00～17:30

## 閉会

松本 委員長（横浜国立大学・教授）

# 1. ISO/TC 68 の報告

## 1-1. SC 2[情報セキュリティ]

- (1) WG 8 Public Key Infrastructure Management for Financial Services  
公開鍵基盤(PKI)

国内作業部会取り纏め役：遠城氏 (Expert)

白井氏 (Expert)、乾氏 (Expert)、橋本 (Expert)

- (2) WG 11 Encryption Algorithms Used in Banking Applications  
金融サービスで用いる暗号アルゴリズム

事務局：橋本 (Expert)

- (3) WG 13 Security in Retail Banking  
金融リテール取引におけるセキュリティ（暗証番号・生体認証など）

国内作業部会取り纏め役：山田（朝） (Expert)

新崎氏 (Expert)、山田（茂）氏 (Expert)、松山氏 (Expert)、橋本 (Expert)

- (4) WG 16 Security Aspects Related to Third Party Payment Service Providers(TPP'S)

FinTech 業者のセキュリティ要件

国内作業部会取り纏め役：鈴木（麻）氏 (Expert)

落合氏 (Expert)、福田氏 (Expert)、橋本 (Expert)、山田 (Expert)、島村氏、木村（康）氏、木村（等）氏、野中氏

- (5) WG 17 Security Aspects Digital Currencies  
デジタル通貨のセキュリティ要件

国内作業部会取り纏め役：西片氏 (Expert)

菅原氏 (Expert)、乾氏 (Expert)、橋本 (Expert)、元木氏、落合氏、野中氏

- (6) WG 18 Customer Identification and Authentication Technologies  
オンラインでの顧客の本人確認方法の標準化（e-KYC）

国内作業部会取り纏め役：鈴木（麻）氏 (Expert)

新崎氏 (Expert)、山田（茂）氏 (Expert)、福田氏 (Expert)、志手氏 (Expert)、落合氏 (Expert)、北澤氏 (Expert)、肥後氏 (Expert)、菅原氏 (Expert)、橋本 (Expert)、野中氏、崎村氏、池田（雄）氏

- (7) WG 19 Security Aspects of Code-scanning Payment  
コード決済のセキュリティ要件

国内作業部会取り纏め役：鈴木（麻）氏 (Expert)

新崎氏 (Expert)、福田氏 (Expert)、志手氏 (Expert)、橋本 (Expert)

## (8) 定期見直し対象の規格案件など

事務局：橋本

# 1. ISO/TC 68 の報告

## 1-2. SC 8[参照データ]

- (1) MA 6 ISO 5009 Maintenance Agency (Voting Members)  
MA 7 ISO 5009 Maintenance Agency (Discussions)  
ISO 5009 Official Organizational Roles(OOR)規格の  
維持管理機関

国内作業部会取り纏め役：中武氏 (Expert)  
元木氏

- (2) SG 5 Digital Wallet Identification (DWI)  
デジタルウォレット識別子

国内作業部会取り纏め役：菅原氏 (Expert)  
橋本 (Expert)、山田 (朝) (Expert)、

- (3) WG 2 Specification for Description of Banking Products or  
Services(BPoS) 廃止  
金融商品・サービスの説明項目

事務局：橋本 (Expert)

- (4) WG 3 Digital Token Identifier(DTI)  
デジタルトークン識別子

国内作業部会取り纏め役：菅原氏 (Expert)  
野田氏 (Expert)、中島氏 (Expert)、栗田氏 (Expert)、橋本 (Expert)

- (5) WG 7 Natural Persons Identifier(NPI)  
自然人 ID

国内作業部会取り纏め役：新崎氏 (Expert)  
山田 (朝) 氏 (Expert)、山田 (茂) (Expert)、橋本 (Expert)、肥後氏

- (6) WG10 Revision of the FISN  
金融商品短縮名称・略称コードの改正

国内作業部会取り纏め役：深瀬氏 (Expert)  
橋本 (Expert)

- (7) 定期見直し対象の規格案件など

事務局：橋本

# 1. ISO/TC 68 の報告

## 1-3. SC 9[情報交換]

- (1) AG 1 ISO 20022 RA Oversight Group  
ISO 20022 RA を監督するアドバイザリーグループ  
国内作業部会取り纏め役：田貝氏 (Expert)  
乾氏 (Expert)、橋本 (Expert)、杵渕 (Expert)、柳澤氏、作部氏、森氏、石嶋氏、奥井氏、新津氏、稲葉氏、安彦氏、池田 (直) 氏、木村 (等) 氏、三田氏、岡戸氏、白井氏、遠城氏、長竹氏、尾室氏、徳本氏
- (2) TG 1 Cards Standards  
カード決済の ISO 20022 形式電文  
国内作業部会取り纏め役：岡戸氏 (Expert)  
三田氏 (Expert)、五十嵐氏 (Expert)、鈴木 (綾) 氏 (Expert)、野海氏 (Expert)、橋本 (Expert)、元木氏、菊池氏、安藤氏、横山氏
- (3) WG 1 ISO 20022 Semantic Models  
ISO 20022 におけるセマンティック・ウェブの活用  
国内作業部会取り纏め役：遠城氏 (Expert)  
稲葉氏 (Expert)、奥井氏 (Expert)、橋本 (Expert)、大槻氏
- (4) WG 3 Revision of ISO 8583 and ISO 18245  
ISO8583 (カード取引メッセージ) および ISO18245  
(クレジットカードの加盟店業種コード) の規格改正  
国内作業部会取り纏め役：岡戸氏 (Expert)  
三田氏 (Expert)、五十嵐氏 (Expert)、鈴木 (綾) 氏 (Expert)、野海氏 (Expert)、加藤氏 (Expert)、橋本 (Expert)
- (5) WG 4 ISO 20022 Revision  
ISO 20022 の規格改正  
国内作業部会取り纏め役：田貝氏 (Expert)  
遠城氏 (Expert)、橋本 (Expert)、杵渕 (Expert)、酒井氏、徳本氏、笠原氏
- (6) 定期見直し対象の規格案件など  
事務局：橋本

# 1. ISO/TC 68 の報告

## 1-4. TC68[金融サービス]

- (1) AG 2 Standards Advisory Group(SAG)  
TC68 関連の国際規格全般について実務的な課題を検討する  
うえでの金融当局・中央銀行とのコンタクト・ポイントと  
して機能するアドバイザリーグループ  
事務局：橋本（Expert）
- (2) AG 3 Best Practices  
TC68 に存在する複数の類似している標準規格をより効果的  
に活用できるよう統合などの改善を検討するアドバイザ  
リーグループ  
国内作業部会取り纏め役：橋本（Expert）  
酒井氏、安彦氏、山本氏
- (3) AG 4 Sustainable Finance  
サステナブルファイナンスを検討するアドバイザリーグ  
ループ  
国内作業部会取り纏め役：高松氏（Expert）  
橋本（Expert）
- (4) AG 5 Digital Currencies  
デジタル通貨を検討するアドバイザリーグループ  
国内作業部会取り纏め役：丸尾（Expert）  
乾氏（Expert）、森氏（Expert）、落合氏（Expert）、橋本（Expert）、間下氏、南井氏、  
作部氏
- (5) SG 4 Communications  
TC 68 関連のニュースレターの作成等、TC 68 が所管する国際  
規格の開発・利用に関する情宣活動を行うアドバイザリーグ  
ループ  
事務局：橋本（Expert）
- (6) TAG 1 Fintech Technical Advisory Group  
Fintech 関連主体と連携して国際標準の活用や新たな標準化  
ニーズを検討するアドバイザリーグループ  
国内作業部会取り纏め役：稲葉氏（Expert）  
落合氏（Expert）、橋本（Expert）
- (7) その他 TC 68 案件  
事務局：橋本

## 2. 委員会審議

### 2-1. 2022 年 6 月総会議事録

事務局：清水

### 2-2. ISO/TC 68 国際投票案件（2022 年 6 月総会からの進捗分、12 月 9 日時点）

事務局：清水

### 2-3. ISO/TC 68 国内委員会運営規約の一部改正

事務局：清水



## 2. 委員会審議

### 2-1. TC68 国内委員会総会の議事録

事務局：清水

- 2022年6月7日の総会議事録は、メール審議を実施した上で、日本銀行ホームページ「委員会の活動」ページに掲載しました。

<https://www.boj.or.jp/paym/iso/isotc68/katsudo.htm/>

### 決済・市場

ホーム > 決済・市場 > 金融サービス分野の標準化 > ISO/TC 68国内委員会 > 委員会の活動

#### 委員会の活動

2022年度 2021年度 2020年度 2019年度 2018年度

##### 2022年度

###### ISO/TC68国内委員会議事録

2022年6月7日開催分

###### 国際会議出席

2022年11月7日～11日	ISO/TC68年次総会およびISO 20022 RMG定例会合 オスロ (ノルウェー・ハイブリッド開催予定)
2022年5月18日	ISO 20022 RMG定例会合 (Zoom)

###### 活動報告書

### ISO/TC68国内委員会（2022年6月7日開催分）の議事録

2022年7月8日  
ISO/TC68国内委員会

全文 (PDF 281KB)  
別添 (ZIP 1.44KB)

#### 概要

国際標準化機構（International Organization for Standardization：ISO）は、国際標準化活動を行うために1947年に設立された非政府組織（本部：スイス・ジュネーブ）である。ISOの加盟資格を認められているのは、1国1機関で、本邦からは経済産業省に設置されている審議会である日本産業標準調査会（JISO）が1952年に加盟している。

ISOの標準化担当分野は多岐にわたり、分野ごとに専門委員会（Technical Committee：TC）が設置されており、金融情報技術の国際標準化は、その1つである金融サービス専門委員会（TC68）において行われている。TC68の下には3つの分科委員会（Sub-Committee：SC）が設置されている（SC2、SC8、SC9）。また、ISO20022（金融通信メッセージの国際規格）では、登録機関（Registration Authority：RA）や各評価グループ（Standards Evaluation Group：SEG）等を求める組織として登録管理グループ（Registration Management Group：RMG）が設置されている。

日本銀行決済機構局はTC68の国内審議団体の事務局を担当している。本稿は2022年6月7日に開催した国内委員会の議事録である。

#### 討議内容

- ISO/TC68の報告
  - 1-1.SC 2[情報セキュリティ]（WG8、WG11、WG13、WG16、WG17、WG18、WG19）
  - 1-2.SC 8[参照データ]（MA8、MA7、SG5、WG2、WG3、WG7、WG10、新規・定期見直し案件）
  - 1-3.SC 9[情報交換]（AG1、TG1、WG1、WG3、WG4、新規・定期見直し案件）
  - 1-4.TC 68[金融サービス]（AG2、AG3、AG4、AG5、SG4、TAG1、その他TC68案件）

2022年7月

### ISO/TC 68 国内委員会総会 議事録<sup>1</sup>

日 時：2022年6月7日（火）10:00～15:00  
場 所：日本銀行本店（Cisco Webex 会議）  
出席者：ISO/TC 68 国内委員会 松本委員長・委員・リエンジニア・事務局  
日本銀行 神山決済機構局長、森参事役 ほか

○ 2022年6月7日に開催されたISO/TC 68 国内委員会総会の議事の模様は以下のとおり（詳細は当日配付資料を一部抜粋した別添資料を参照）。

#### 開会挨拶

TC68 国内委員会委員長の松本横浜国立大学教授、日本銀行決済機構局の神山局長および森参事役が開会挨拶を行った。

— 松本委員長は、新型コロナウイルス感染防止の観点から今回もオンライン形式での開催となった。各委員の参加に感謝申し上げる。近年、TC 68 を始めとする国際標準化は様々な場面で重要性を増していると感じている。本日の報告も内容が盛りだくさんであるが、ぜひ関連な議論をお願いしたい、と述べた。

— 神山局長は、世界の金融サービスを取り巻く環境をみると、金融機能のアンバンドリング化、分散型金融の発達、サイバー・フィジカル・システムの潮流など、デジタル化の進展により以前にも増して大きく変化している。こうした変化に対応するためには、情報システム間の相互運用性の確保や、国際標準の活用が一段と重要となる。私どもとしてもTC68 国内委員会の事務局業務を通じて国際標準化活動にしっかりと貢献してまいりたい、と述べた。

— 森参事役は、TC68 国内委員会は日頃の皆様方の活動に支えられており、今回の総会資料の作成でも前回にも増して効率化や工夫を進めながら協力いただいたことに改めて御礼を申し上げる。日本銀行決済機構局でも、デジタル通貨の領域を中心に標準化に関する調査研究の海外発信や国際標準化活動への関与を進めている。引き続き皆様方のご意見をいただきながらこうした取り組みを積極的に進めて参りたい、と述べた。

<sup>1</sup> ISO (The International Organization for Standardization：国際標準化機構) / TC 68 (金融サービス分野の専門委員会) は、金融業務に利用される情報通信技術、情報セキュリティ技術等を対象とする専門委員会。

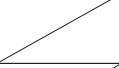
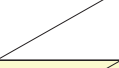
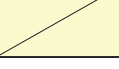
1

## 2. 委員会審議


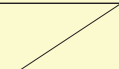
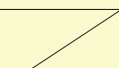
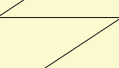
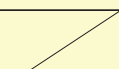
### 2-2. TC68 国際投票案件（2022 年 6 月 7 日総会からの進捗分、12 月 9 日時点）

事務局：清水

#### (1) TC68

案件名	ISO投票期日	結果
1 CIB  TC68 Resolution 22/560 Approval of UNHCR as A Liaison	2022.5.6	承認
2 CIB  TC68 Resolution 22/561 Establish Liaison with JTC1/SC27	2022.5.6	承認
3 CIB  TC68 22/562 Approval of New TC68/AG2 SAG Secretary	2022.6.29	承認

#### (2) SC2

案件名	ISO投票期日	結果
1 CIB  CIB voting request to appoint a new PL for ISO 9564-5	2022.4.23	承認 (ISO 9564-5 Project Leader: Richard Kisley氏)
2 NP ISO/NP TS 14742 ISO/NP TS 14742 Financial services — Recommendations on cryptographic algorithms and their use	2022.5.3	承認 (WD:20.00) 8カ国がエキスパート参加
3 CD ISO/CD 5201 ISO/CD 5201 Financial services — Code-scanning payment security	2022.5.11	承認
4 DIS ISO/DIS 5158 ISO/DIS 5158 Mobile financial services — Customer identification guidelines	2022.5.16	承認
5 DTR ISO/DTR 24374 ISO/DTR 24374 Information technology — Security techniques — DLT and Blockchain for Financial Services	2022.6.7	承認
6 NP ISO/NP 9564-5 ISO/NP 9564-5 Financial services — Personal Identification Number (PIN) management and security — Part 5: Part 5: Methods for the generation, change, and verification of PINs and card security data using the advanced encryption standard	2022.6.8	不承認 (一部条件を満たしていない項目を再検討) ※項番21で再投票
7 CIB  CIB voting request to re-appoint ISO/TC 68 SC2 WG8 Convenor	2022.7.11	Convenor承認 (Mr. Anthony Seymour)
8 DIS ISO/DIS 19092 (Ed 2) ISO/DIS 19092 (Ed 2) Financial services — Biometrics — Security framework	2022.7.22	承認
9 DIS ISO/DIS 13491-2 (Ed 5) ISO/DIS 13491-2 (Ed 5) Financial services — Secure cryptographic devices (retail) — Part 2: Security compliance checklists for devices used in financial transactions	2022.8.8	承認
10 CIB  Resolution 2022/627 Request for a 9-month project extension for ISO 13491-1	2022.10.5	承認
11 CIB  Resolution 2022/628 Request for a 9-month project extension for ISO 9564-1	2022.10.5	承認
12 CD ISO 20038:2017/CD Amd 1 ISO 20038:2017/CD Amd 1 Banking and related financial services — Key wrap using AES — Amendment 1	2022.10.17	その他 (改訂案へのコメント有無)
13 CIB  ISO/TC 68 & SC2 consultation on ISO/PWI 13133	2022.10.27	承認
14 NP ISO/NP 18960 ISO/NP 18960 Security controls and implementation guidance for third party payment service providers	2022.11.2	承認 (WD:20.00) 日本を含む6カ国がエキスパート参加
15 FDIS ISO/FDIS 5158 ISO/FDIS 5158 Mobile financial services — Customer identification guidelines	2022.11.22	承認
16 FDIS ISO/FDIS 11568 ISO/FDIS 11568 Financial services — Key management (retail)	2022.11.24	承認

## 2. 委員会審議

### 2-2. TC68 国際投票案件（2022 年 6 月 7 日総会からの進捗分、12 月 9 日時点）（続き）

事務局：清水

#### (2) SC2

案 件 名			ISO投票期日	結果
17	FDIS	ISO/FDIS 13491-2 (Ed 5) Financial services — Secure cryptographic devices (retail) — Part 2: Security compliance checklists for devices used in financial transactions	2022.11.29	承認
18	CIB	Resolution 22626 to issue a call for a liaison representative for ISO/IEC JTC1 SC41	2022.12.16	投票未処理 事務局提案の投票案を <b>委員会内審議中</b>
19	DIS	ISO/DIS 5201 Financial services — Code-scanning payment security	2023.1.5	投票未処理 WG19国内作業部会提案の投票案を <b>委員会内審議中</b>
20	FDIS	ISO/FDIS 19092 (Ed 2) Financial services — Biometrics — Security framework	2023.1.20	投票未処理 WG13国内作業部会提案の投票案を <b>委員会内審議中</b>
21	NP	ISO/NP 9564-5 Financial services — Personal Identification Number (PIN) management and security — Part 5: Methods for the generation, change, and verification of PINs and card security data using the advanced encryption standard <b>※項番6に関する再投票</b>	2023.2.17	投票未処理 WG13国内作業部会が投票案を作成中
22	SR	ISO 20038:2017 Banking and related financial services — Key wrap using AES	2023.3.4	投票未処理 事務局提案の投票案を <b>委員会内審議中</b>

#### (3) SC8

案 件 名			ISO投票期日	結果
1	CIB	Approval of UNHCR as Liaison A organisation	2022.5.31	承認
2	CIB	Convenor for WG 7 on Natural Person Identifier Part 2	2022.5.31	Convenor承認 (Mr. Patrick Curry)
3	CIB	Preparation for Systematic Review for ISO 20275 (ELF code)	2022.6.16	その他(改訂裏付根拠の有無)
4	DTR	ISO/DTR 6083 ISO/DTR 6083 - Best practices for an internal BPoS handbook	2022.6.28	承認
5	CIB	Revision of the ISO 24165 (DTI) standard - both: part 1 and part 2	2022.6.30	承認
6	CIB	Appointment of Mr. Ryan Pierce as new Convenor for WG 3	2022.10.3	Convenor承認 (Mr. Ryan Pierce)
7	SR	ISO 20275:2017 Financial services — Entity legal forms (ELF)	2022.12.2	<b>投票結果待ち</b> 11/18日に委員会内審議終了 事務局提案の「継続・エキスパート参加有り」で 投票処理済み
8	NP	ISO/NP 17442-3 Financial services — Legal entity identifier (LEI) — Part 3: Part 3: verifiable LEIs (vLEIs)	2022.12.9	<b>投票結果待ち</b> 12/2日に委員会内審議終了 事務局提案の「承認・エキスパート参加有り」で 投票処理済み
9	CIB	ISO 10383:2012: Input for upcoming Systematic Review	2022.12.20	投票未処理 事務局提案の投票案を <b>委員会内審議中</b>
10	CIB	ISO 9019:1995: Input for upcoming Systematic Review	2022.12.20	投票未処理 事務局提案の投票案を <b>委員会内審議中</b>
11	CIB	Liaison between SC8 and JTC1/SC27	2023.1.11	投票未処理 事務局提案の投票案を <b>委員会内審議中</b>

## 2. 委員会審議

### 2-2. TC68 国際投票案件（2022 年 6 月 7 日総会からの進捗分、12 月 9 日時点）（続き）

事務局：清水

#### (4) SC9

案 件 名			ISO投票期日	結果
1	DIS	ISO/DIS 8583 (Ed 3) Financial transaction card originated messages — Interchange message specifications	2022/4/21 2022/4/12	承認
2	CIB	CIB - Call for experts ISO/TC 68/SC 9/WG 4	2022.5.6	日本を含む12カ国がエキスパート参加
3	SR	ISO 12812-1:2017 Core banking — Mobile financial services — Part 1: General framework	2022/6/13 2022/6/4	継続
4	CIB	Fast-track on the FIX Simple Binary Encoding (SBE)	2022.10.26	承認
5	CIB	EPC Fast-track QR-codes for mobile (instant) credit transfer	2022.11.1	承認 ※項番6で再投票
6	CIB	2nd informative ballot EPC Fast-track QR-codes for mobile (instant) credit transfer ※項番5に関する再投票	2023.1.13	投票未処理 SC2/WG19国内作業部会・事務局提案の投票案を 委員会内審議中
7	SR	ISO 15022-1:1999 (vers 5) Securities — Scheme for messages (Data Field Dictionary) — Part 1: Data field and message design rules and guidelines	2023.3.4	投票未処理 事務局が投票案を作成中
8	SR	ISO 15022-2:1999 (vers 5) Securities — Scheme for messages (Data Field Dictionary) — Part 2: Maintenance of the Data Field Dictionary and Catalogue of Messages	2023.3.4	投票未処理 事務局が投票案を作成中

## 2. 委員会審議

### 2-3. ISO/TC68 国内委員会 運営規約の一部改正

事務局：清水

- ・ 「ISO/TC68 国内委員会 運営規約」の以下の箇所を改正し、2022 年 12 月 16 日から施行することについてお諮りいたします（別紙をご参照）。
  - 第 5 条（審議等） 1 項  
本委員会の総会（以下、「委員会総会」という。）は、年 2 回程度開催する。ただし、委員長または事務局長は、臨時の委員会総会を開催することができる。なお、開催方法は Web 会議システムを利用することができる。
    - 新型コロナ禍、2020 年 6 月委員会総会以降は電話会議システムを利用して開催。2022 年 4 月に委員長・委員向けに「総会開催運営に関するアンケート」を実施し、6 月委員会総会から Web 会議システム（Cisco Webex）を利用して開催。
  - 第 5 条（審議等） 3 項  
本委員会の審議は、委員会総会において行うことを原則とする。ただし、ISO/TC 68 または第 6 条に定める WG から求められる投票（以下、「国際投票」という。）等について審議する場合には、電子メール等による書面審議（以下、「メール等審議」という。）を行うことができる。
    - 国際投票等の書面審議は、先行きは電子メール以外に「ISolutions」※の活用も検討していく方針のため「等」の文言を追記。
      - ※「ISolutions」  
経済産業省（JISC）が 2022 年 7 月より提供を開始した国内審議団体向けシステム。詳細は日本規格協会ホームページをご参照ください。  
[https://webdesk.jsa.or.jp/common/W10K0500/index/dev/std\\_lutions-toroku/](https://webdesk.jsa.or.jp/common/W10K0500/index/dev/std_lutions-toroku/)
  - 第 6 条（国内作業部会） 4 項  
国内作業部会の審議は、事務局もしくは当該部会参加者が所属する組織等の会議室または~~電話会議システム~~Web 会議システム等を利用いして、随時行う。ただし、やむを得ない場合には、メール審議によることができる。
    - 電話会議システムは 2023 年 3 月末をもってサービス提供が終了予定のため削除し、Web 会議システムを追記。
  - 第 9 条（事務局） 4 項  
事務局長は、ISO/TC 68 が開催する国際会議に HoD（Head of delegation）として出席するほか、本委員会の審議状況等を踏まえ国際投票の投票を行う。ただし、やむを得ない場合には、事務局長は事務局員に HoD 権限を一時的に付与した上で出席させることができる。また、委員長不在のときに委員長の代理を務める。
    - 第 9 条 3 項で事務局が行う業務に含まれるため重複内容を削除。一方、事務局長にやむを得ない事情が起こり得ることを想定し、事務局長の代理として事務局員を出席させることができるように追記。
- ・ なお、いずれも委員会各位が ISO 活動に取り組んでいただく上で影響を及ぼす内容ではありませんことを申し添えます。

## 2-3. ISO/TC68 国内委員会 運営規約の一部改正

事務局：清水

制定：2005 年 6 月 3 日  
 改正施行：2007 年 6 月 5 日  
 2015 年 9 月 1 日  
 2017 年 5 月 1 日  
 2019 年 7 月 24 日  
 2020 年 7 月 20 日  
 2021 年 6 月 9 日  
2022 年 12 月 16 日

ISO/TC 68 国内委員会 運営規約 (案)

(名称)

第 1 条 本委員会は、ISO/TC 68 国内委員会と称する。

(目的)

第 2 条 本委員会は、ISO/TC 68 (国際標準化機構・金融サービス専門委員会) 所管の金融サービス分野における国際標準化について、国内での審議および情報共有等を行うことを目的とする。

(構成)

第 3 条 本委員会は、金融業界、金融関連の産業界、中央省庁、および学識経験者からの適切な人材若千名による委員のほか、リエゾン、オブザーバーをもって構成し、委員長 1 名、事務局長 1 名をおく。

(委員)

第 4 条 委員は、本委員会の審議に参加し、議決権を有するものとする。  
 2 委員は、第 6 条に定める国内作業部会のいずれかに参加するものとする。

(審議等)

第 5 条 本委員会の総会 (以下、「委員会総会」という。) は、年 2 回程度開催する。ただし、委員長または事務局長は、随時の委員会総会を開催することができる。なお、開催方法は Web 会議システムを利用することができる。  
 2 委員長は、委員会総会を招集し、その議長を務める。  
 3 本委員会の審議は、委員会総会において行うことを原則とする。ただし、ISO/TC 68 または第 6 条に定める WG から求められる投票 (以下、「国際投票」という。) 等について審議する場合には、電子メール等による書面審議 (以下、「メール等審議」という。) を行うことができる。

1.

4 委員会総会の議事については、議事録を作成する。

(国内作業部会)

第 6 条 本委員会のもとに、ISO/TC 68 傘下の Working Group 等 (Study Group、Advisory Group 等を含む。以下、「WG」という。) に対応する国内作業部会を設置する。

2 国内作業部会は、その対象となる WG に関する事項 (国際投票の投票案を含む。) について審議するものとする。

3 国内作業部会には、その対象となる WG に本委員会から参加する国際エキスパートを所属させるものとする。

4 国内作業部会の審議は、事務局もしくは当該部会参加者が所属する組織等の会議室または電話会議システム・Web 会議システム等を利用して、随時行う。ただし、やむを得ない場合には、メール等審議によることができる。

5 国内作業部会は、その対象となる WG が解散した場合または所属する国際エキスパートが不在となった場合には、解散する。

(リエゾン)

第 7 条 リエゾンは、ISO/TC 68 に関連する他の国内委員会等に所属する者とし、その委員会等の立場から、本委員会の審議に参加する。ただし、本委員会における議決権は有しないものとする。

2 リエゾンは、委員を兼ねることを妨げない。

(オブザーバー)

第 8 条 オブザーバーは、委員会総会を傍聴することができる。ただし、本委員会における議決権は有しないものとする。

2 オブザーバーは、1 組織につき原則 3 名までとする。

(事務局)

第 9 条 本委員会の事務局は、日本銀行決済機構局 (東京都中央区日本橋本石町 2-1-1) におく。

2 事務局には、事務局長 1 名および事務局員若千名をおき、これらの者は委員を兼ねることができる。

3 事務局は、委員会総会の開催準備・運営、国際エキスパートの国際登録・抹消、メール等審議に係る事務、WG に対応する国内作業部会が不明確な場合における国際投票の投票案の検討・作成、国際投票の投票事務、第 11 条に定める規約改正案の策定など、本委員会の運営に関する業務を行う。

4 事務局長は、ISO/TC 68 が開催する国際会議に HoD (Head of delegation) として出席するほか、本委員会の審議状況等を踏まえ国際投票の投票を行う。ただし、やむを得ない場合には、事務局長は事務局員に HoD 権限を一時的に付与

2.

した上で出席させることができる。また、委員長不在のときに委員長の代理を務める。

(加入および委嘱等)

第 10 条 本委員会への加入を希望する者は、事務局長宛てに加入申込書を提出するものとする。

2 事務局長は、委員に就任する者に対し委員委嘱状を交付し、これを受け当該委員が所属する組織は、事務局長に対して委員就任承諾書を提出するものとする。

3 リエゾンへの登録を希望する者は、事務局長宛てにリエゾン登録依頼書を提出するものとする。

(規約改正)

第 11 条 この規約の改正は、委員会総会において行う。

(附則)

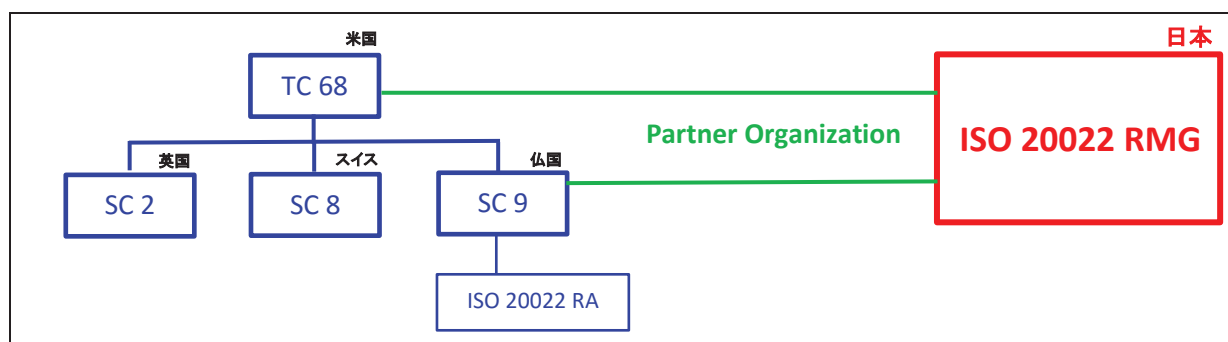
この規約は、2022 年 6 月 12 日 9 月 16 日から実施する。

### 3. ISO/TC 68 関連の報告

#### 3-1. ISO 20022 Registration Management Group (RMG)

ISO/TC 68/SC 9 所管の ISO 規格「ISO 20022」の登録管理グループ

##### ➤ ISO 20022 RMG 体制（2021 年 10 月変更）



ISO 20022 Registration Management Group (RMG)	
—— RMG Convenor : 田貝氏、Member : 橋本・杵渕、各 G のエキスパート	報告者
	橋本・杵渕
Standards Evaluation Groups (SEGs)	—
Payments	乾氏
Securities	乾氏
Derivatives	橋本
Foreign Exchange	—
Trade Services	稲葉氏
Cards and Related Retail Financial Services	三田氏
The Technical Support Group (TSG)	遠城氏
Business Model Support Team (BMST)	—
Real-Time Payments Group (RTPG)	長竹氏

### 3. ISO/TC 68 関連の報告

#### 3-2. ITU-T/Digital Currency Global Initiative

国際電気通信連合/デジタル通貨グローバル・  
イニシアティブ

日本銀行：丸尾



## 4. リエゾンからの報告

### 4-1. ISO/TC 307 国内審議団体

鈴木委員 様

### 4-2. ISO/IEC JTC 1/SC 17 国内委員会

廣川委員長 様

### 4-3. ISO/IEC JTC 1/SC 27 専門委員会

近澤 委員長 様

### 4-4. ISO/IEC JTC 1/SC 37 専門委員会

坂本委員長 様

## 5. 事務局からのご連絡

### 5-1. 委員の異動、リエゾン交代（2022 年 6 月総会以降の変更、12 月 9 日時点）

事務局：清水

### 5-2. ISO/TC 68 国内委員会ホームページのリニューアル

事務局：清水

### 5-3. 次回総会開催予定

- ISO/TC 68 国内委員会 総会  
2023 年 6 月 8 日（木）13:00～17:30

事務局：清水

## 5. 事務局からのご連絡

### 5-1. 委員の異動、リエゾン交代（2022 年 6 月 7 日総会以降の変更、12 月 9 日時点）

事務局：清水

#### ■ ISO/TC 68 の WG 等新設・解散状況

新設：無し

解散：SC8/WG 2 (Specification for Description of Banking Products or Services)

\* 2022 年 11 月 Plenary 会合で解散決定・解散済み



## 5. 事務局からのご連絡

### 5-3. 次回総会の開催予定

事務局：清水

#### ■ ISO/TC 68 国内委員会 総会

2023 年 6 月 8 日（木）13:00-17:30 の予定（詳細は別途ご連絡します）

#### ■ ISO/TC 68 国際会合

2023 年 5 月 22 日（月）～26 日（金）：対面形式 @シドニー（オーストラリア）

2024 年：未定 @米国

対面形式による開催の場合、各国の HoD（当委員会は事務局長・橋本）は対面出席者のみが決議に参加できるルールが設けられています。バーチャルも用意されますので、松本委員長および各委員はご参加いただけます（別途、参加希望をお伺いします）

#### ■ ISO 20022 RMG 国際会合

2023 年

2 月 21 日：バーチャル形式

5 月 23 日：対面形式（ISO/TC 68 国際会合の一環として開催）@シドニー（オーストラリア）

晩夏および秋：未定

2024 年：未定 @米国

本日はありがとうございました。

ご意見等がございましたら、下記にご連絡いただければ幸いです。

ISO/TC 68 国内委員会事務局（日本銀行決済機構局）

E-Mail: iso-tc68@boj.or.jp

03-3277-2150  
03-3277-1483 （事務局直通）